

保護者の皆様

川崎市立稲田小学校 校長 青木あゆ子
川崎市立中央支援学校稲田分教室 校長 稲葉 武

なつ やす 夏 休 みの し お り

子どもたちにとって、待ちに待った楽しい夏休みがやってきます。長い休みですが、病気や怪我をしないで健康で有意義な日々を過ごしてください。学校では夏休み中の過ごし方について次のように指導しています。安全に過ごせるようにご配慮をお願いいたします。是非、お子さんと一緒に読んでください。

がくしゅう ★学習

- 計画を立て、自分から進んで学習しよう。
- 夏休みでないとできないような経験をしよう。
- 暑さに負けない体力をつけよう。

せいかつ ★生活

- 規則正しい生活をしよう。
- 外に出る時は、帽子をかぶろう。
- こまめに水分をとり、熱中症を予防しよう。
- 病気や体のよくないところは、休み中に治療をしておこう。
- 早寝、早起きのよい習慣を守ろう。
- 手洗いをしっかりしよう。

★知らない人にはついていきません。

(危険なときには、大声をあげたり、近くの家の人に助けをもとめたりしよう。)

★暗くなったら、一人あるきはしません。

★悩みがあったら、相談しやすい人や

相談窓口に助けを求めよう。

- 「24時間子どもSOS電話相談」
044-522-3293

- 「24時間子どもSOSダイヤル」
0120-0-78310

「児童相談所虐待対応ダイヤル」

189

★遊び

原則として、子ども同士では学区外には出かけません。

- 地域に外出する時は家の人にだれとどこに行くか、何時に帰るかを必ず伝え、午後5時までに帰るようにしよう。
- 次のところでは、遊ばないようにしよう。
 - ◆ 線路内や踏み切りの近く
 - ◆ 車の通る道路
 - ◆ 駐車場
 - ◆ 川(多摩川・二ヶ領用水などは必ず大人の人と行く。)
 - ◆ 工事現場など
 - ◆ ゲームセンター、プール、遊園地、カラオケなど(大人の人と行く。)
 - ◆ 人目につきにくいところ

車の通る道路や駐車場では、プレイボードなどはしません。

友達の家に遊びに行く時は、必ずお互いのご家庭から許可をもらいます。

おごったり、おごられたりするのはやめよう。

火遊びはぜったいしてはいけません。

(河原の草は燃えやすく、こわいです。)

線路に石をおくこともぜったいして

はいけません。大事故になります。

(大きな事故につながります。)

夏休み明けは、8月27日(火)から登校します。

8時10分に昇降口が開きます。

★安全

• 自転車の乗る時はヘルメットをかぶろう。

• 自転車の二人乗りはやめよう。

• 自転車では道の左側を通り、遠出はやめよう。

• 自転車は駐輪場にとめよう。

川遊び、水泳、サイクリングなどは、家の人と一緒に
行こう。

• 花火は大人と一緒にしよう。

• 知らない人からの電話は「わかりません」といって電話を切ろう。

• ケータイやインターネットの利用は家の人と約束を決めて使うようにしよう。

• SNSにむやみに動画や写真を載せてはいけません。

• ネットで知り合った人とは、絶対に会いません。

• ゲームやLINEなどで友だちの悪口を書くのはやめよう。

● 万一、事故・事件などがあつたらまずは、警察に連絡してください。

多摩警察署 : 922-0110

● 警察に連絡後、学校にも連絡してください。

稲田小学校 : 911-7041

中央支援学校稲田分教室 : 922-5735